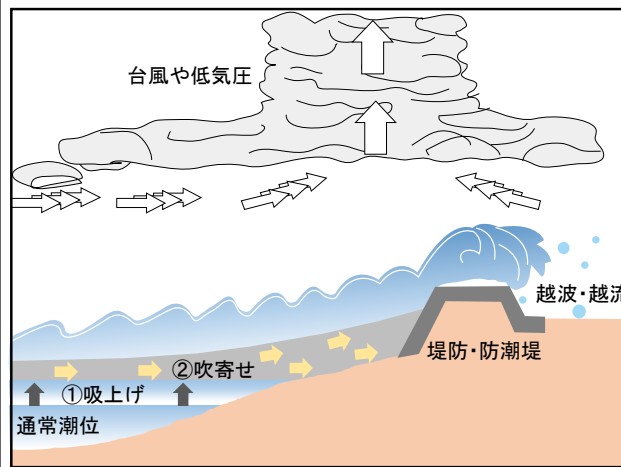


神奈川県における相模灘沿岸高潮浸水想定区域図の概要

高潮とは



高潮は、台風や発達した低気圧が通過する際、海面（潮位）が大きく上昇する現象です。満潮と高潮が重なると高潮水位はさらに上昇して、大きな災害が発生しやすくなります。

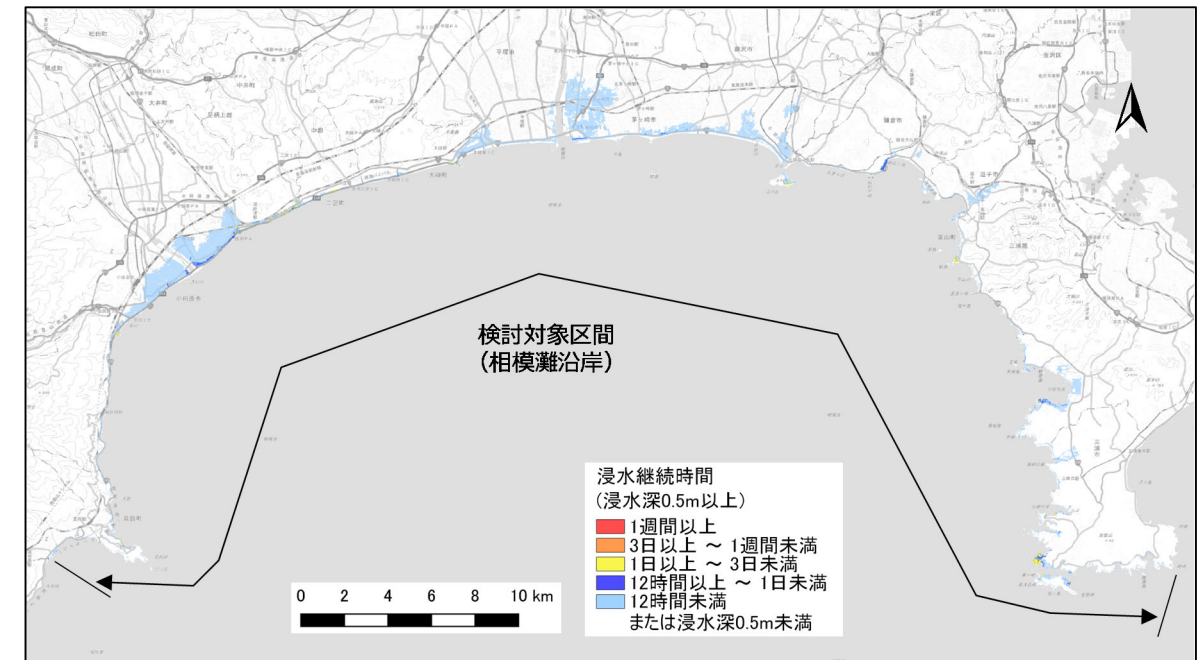
- 高潮は主に、①気圧の低下による吸上げ、②風による吹寄せにより発生します。
- 台風の中心付近の空気が海面を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。
- 気圧が1hPa低くなると、海面は約1cm上昇します。
- さらに、強風が海岸に向かって吹くと、海水が海岸に吹き寄せられ、海面が上昇します。

水防法の改正と県の取組み

- 高潮に対する避難体制等の充実を図るため、平成27年5月に水防法が改正され、想定し得る最大規模の高潮に係る浸水想定区域を公表する制度が新たに創設されました。
- 本県では、地盤が低く、地下街なども多い、東京湾沿岸での検討に先行して着手し、平成31年4月には全国初となる浸水想定区域の指定を実施しました。
- なお、令和2年6月の「高潮浸水想定区域図作成の手引き」の改定を受け、令和3年度より東京湾沿岸における高潮浸水想定の見直し検討に着手します。
- 平成30年度より、東京湾沿岸に引き続き、相模灘沿岸での検討を進め、令和3年3月30日に検討会におけるシミュレーション結果を速報値として公表しました。
- 今般、相模灘沿岸における高潮浸水想定区域の指定、並びに高潮特別警戒水位を設定しましたので、令和3年5月28日に公表します（一部の区域図を令和3年8月に修正しています）。

市町毎の浸水状況

高潮浸水想定区域図（浸水継続時間）

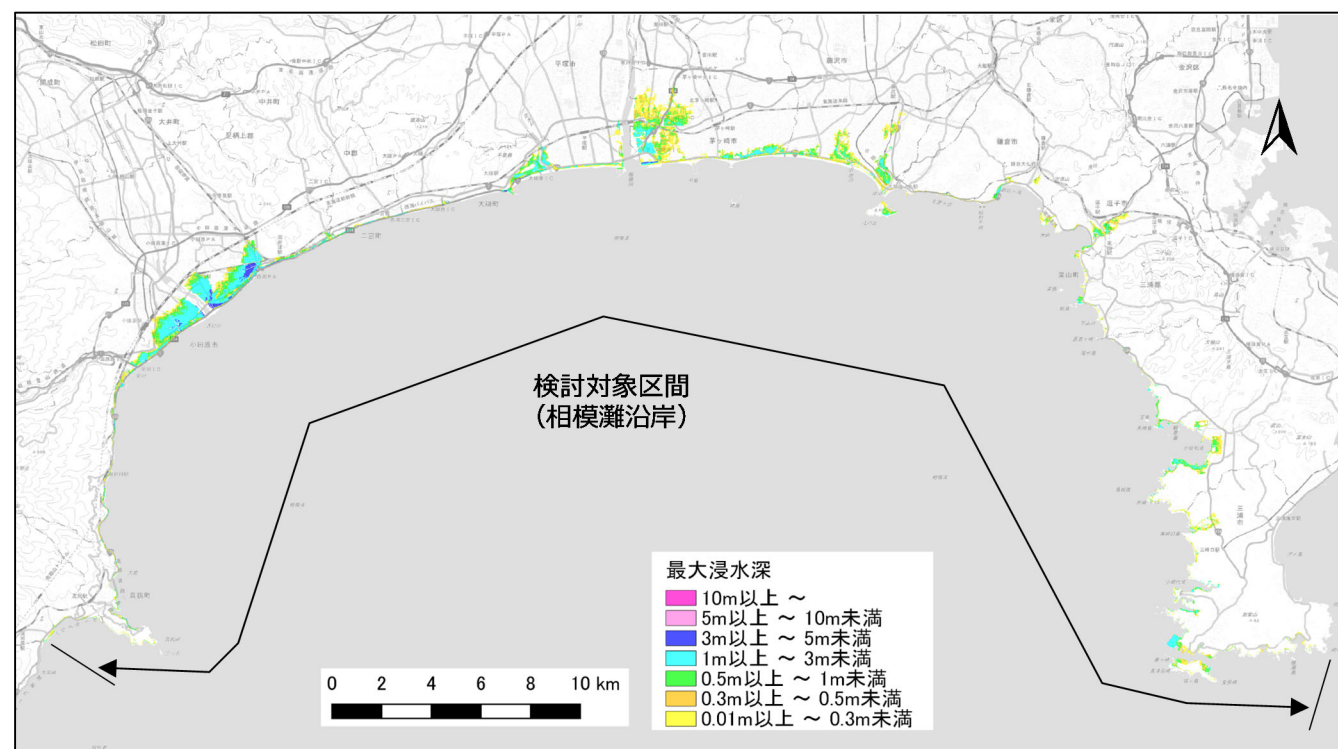


背景図
出典：
国土地理院
タイル

市町名	浸水面積 (km ²)	最大浸水深 (m)	浸水継続時間 最大値 (h)	市町名	浸水面積 (km ²)	最大浸水深 (m)	浸水継続時間 最大値 (h)
横須賀市	1.1	2.6	80	平塚市	0.8	3.2	8
三浦市	1.3	2.8	97	大磯町	0.6	4.9	41
葉山町	0.2	2.7	86	二宮町	0.2	3.8	46
逗子市	0.6	2.4	69	小田原市	5.9	5.3	67
鎌倉市	0.2	3.1	24	真鶴町	0.2	4.0	44
藤沢市	2.0	3.0	73	湯河原町	0.1	2.5	28
茅ヶ崎市	4.2	3.8	14	計	17.4	—	—

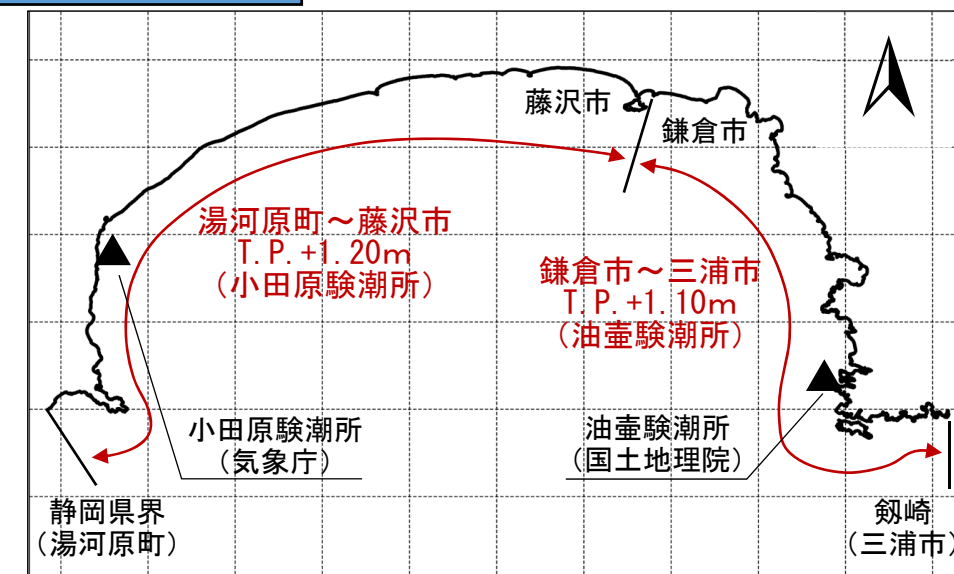
市町毎の浸水状況

高潮浸水想定区域図（最大浸水深）



背景図出典：国土地理院タイル

高潮特別警戒水位



今後の対策

- 気象警報の発表状況等に応じて、各市町が総合的に判断し、避難指示を発令します。
- 海岸の水位が水防法第13条の3に規定される高潮特別警戒水位に達した場合は、水防管理者等に通知し、必要に応じて報道機関の協力を求め、皆様に屋内等での安全確保を呼びかけます。
- また、市町は避難場所や避難経路等を記載したハザードマップの作成等を行います。